

道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校
校長室だより

「意志あるところに 道は開ける」

10月に行われた3年生のオーストラリア方面への海外研修旅行と5年生のヨーロッパ方面への海外修学旅行が無事終了しました。それぞれの学年とも気持ちを切り替えて学校生活を送っています。そんな中、11月に入り肌寒い日が続いています。今日（11月7日）は立冬です。暦の上では冬が訪れました。朝夕はすっかり冷え込んでいますが、日中は秋晴れの爽やかな日が続いています。この時期の春のような陽気を「小春日和」（こはるびより）と呼んでいます。各地から紅葉の便りも聞かれ、秋の深まりが日一日と進んでいるようです。風邪などひかないように健康には十分注意しましょう。

さて、今夏はリオデジャネイロでのオリンピック・パラリンピックで大いに盛り上がりましたが、その頃久々にインパクトのあるCMに出会いました。「イチローが嫌いだ」というキャッチコピーで始まります。トヨタ自動車が2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて社会的な機運を高めようとするキャンペーンのCMです。

「イチローが嫌いだ。あの人を見ていると限界という言葉が言い訳みたいに聞こえるから。」

「イチローが嫌いだ。あの人を見ていると自分に嘘をつけなくなるから。」

「イチローが嫌いだ。あの人を見ていると努力すら楽しまなきゃいけない気がするから。」

「イチローが嫌いだ。あの人を見ているとどんな逆風もチャンスに見えてくるから。」

「でも、同じ人間のはずだ。」「さあ世界を動かそう」

このセリフは、もちろんイチロー選手に文句を言っている訳ではなく、日本代表の4人のアスリートたちが、尊敬の意味を込めてイチロー選手への思いを「イチローが嫌いだ。」という言葉で表現したものです。そして、最後の「でも、同じ人間のはずだ。」という言葉は、「自分にもできないはずはない。」という**強い意志**を感じます。それは、そのまま私たち一般の人たちにも当てはまる言葉ではないでしょうか。

イチロー選手は、小学校6年生の時、「僕の夢」という作文に「僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。」とはっきり書いています。更に、365日中360日は激しい練習をしています、ドラフト入団します等具体的に書いており、イチロー選手の子どもの時代の**強い信念**がうかがえます。イチロー少年の心が、描いた夢を通じて今何をすべきかを自身に問い、今日まで自分を信じて努力を続けてきた結果、偉大な記録を打ち立てたのです。

「意志あるところに 道は開ける」 “Where there's a will, there's a way.”

この言葉は西洋のことわざです。第16代アメリカ合衆国大統領のリンカーンの言葉という説もあります。**どんな困難な道でもそれをやり遂げるといふ強い意志を持てば、必ず道は開ける**という希望と勇気の湧く言葉です。

皆さんは、今様々な目標を持っていると思います。志望する大学への合格、将来就きたい仕事、また日々の身近な生活の中では、家で2時間以上勉強する、テストでの目標などあるでしょう。強い意志のあるところに道は開けます。逆に言えば、強い意志がなければ道はできません。不断の努力を続けて欲しいと思います。努力は人を裏切りません。